

「北海道マラソンツーリズム企画」

北海道観光振興機構による観光誘致の取り組みを紙面で発信

北海道では、美しい景観や特色ある地形を活かしたコースを楽しむことができるマラソン大会やランニングイベントが各地で開催されています。近年は海外からの参加者も増えてきていることから、道内のランニングイベントへの参加を促進すればさらなる来道者の増加も期待できます。公益社団法人 北海道観光振興機構では海外からの来道客増を目的に、道内で開催されるマラソン大会等に海外のメディアや旅行会社を招聘し、海外に向けて道内マラソン大会への参加を促す旅行商品造成と、道内マラソン大会の告知を推進することを中心とした事業を2年前から実施してきました。

2018年9月30日(日曜日) 広告ページ 24



ランニングイベントがつなぐ 海外からの観光誘致

公益社団法人 北海道観光振興機構 平成30年度 北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業(マラソン)

北海道では、美しい景観や特色ある地形を活かしたコースを楽しむことができるランニングイベントが、数多く開催されている。これは海外からの参加者も増加傾向にあり、今後も観光誘致の観点からランニングイベントを推進していくという考えが根拠となっている。

北海道観光振興機構は、海外からの来道客増を目的に、道内で開催されるマラソン大会等に海外のメディアや旅行会社を招聘し、海外に向けて道内マラソン大会への参加を促す旅行商品造成と、道内マラソン大会の告知を推進することを中心とした事業を2年前から実施してきました。

海外メディア・旅行会社からの視察者 8月22日(水) 8月23日(木) 8月24日(金) 8月25日(土) 8月26日(日) 8月27日(月)

2018年度は北海道新聞社、近畿日本ツーリスト北海道、電通北海道にてコンソーシアムを組んでプロポーザルに参加し、当事業を受託して実施をしています。

事業プログラムの中で、8月には海外関係者を招聘して北海道のランニングイベント開催地を巡り、その特色を伝えるツアーを実施しました。9月に北海道新聞に掲載となった企画紙面はこのツアーの様子を採録したもので、香港・台湾・中国から旅行会社やメディア関係者を集め、千歳・奥尻・函館・洞爺湖・札幌の順で各マラソン大会開催地を一気に視察した様子を発信しています。

現地では、各マラソン大会関係者から特色や海外参加者の状況を聞く会議を設定。海外招聘者が何に関心があるのかを聞くことができました。札幌では実際に「北海道マラソン」を見学。競技自体はもちろん、運営の舞台裏も視察しました。

今回の企画紙面の掲載は、一般読者へマラソンツーリズムを認識してもらうことに加え、各地のマラソン関係者へ海外参加者を増やすための機運を醸成することにも寄与しました。

Table with 4 columns: 大会名, 開催時期, エリア, 大会名, 開催時期, エリア. Lists various marathons like ノースホースパークマラソン, 洞爺湖マラソン, etc.

(2018年9月30日 朝刊 全道版 全15段)

POINT!

(本社営業局 吉岡 希)

* 事業や取り組みについて、記事体広告で詳しく発信することが可能です。ぜひご相談ください。

◆お問い合わせ／北海道新聞社営業局 (TEL011-210-5713) または 各支社営業部へ (2018.10)

* ウェブサイトにバックナンバー掲載中! 【道新 営業局】で検索! (https://adv.hokkaido-np.co.jp/)